

第3次のコロナ対策要求書を提出！

職員室の密対策はどうなってる？ 夏休み短縮にともない十分な冷房予算を！

6月1日から本格的な学校再開となりました。夏休みは短縮され、暑い夏を学校で多く過ごすこととなります。そういえば、県教委から職員室の密対策をせよとの通知は一度も出ていません。おかしいんじゃない!? そんな声が現場から届き、要求書の提出に至りました。

新型コロナウイルスに関わるご意見や学校現場の状況など情報提供があれば上記までお願いします。

☆☆☆ 6月1日付で提出した5点の要求☆☆☆

- 学校長を責任者とし、校内に保健管理体制を構築するにあたり、その構築状況(教室や職員室の机の配置など)を早期に調査すること。
- 2020年5月15日の再開指針に含まれない、教職員の感染症対策(職員室等における教職員同士の身体間距離の確保など)について、5月22日の文部科学省の衛生管理マニュアルもふまえ、通知すること。
- 長期休業の短縮等による夏季・冬季期間の登校日の増加に伴って、新たに必要となる冷暖房費を確保すること。
- 新型コロナウイルスと共存する新しい日常を構築するにあたり、「新しい生活様式」の内容の一つである「新しい働き方のスタイル」(テレワーク、時差通勤など)について、本格的な学校再開後の教育現場へも導入を積極的に検討すること。
- 密集・密接の回避、教員の目が行き届くことによる高い学習効果の観点から、県独自に少人数学級の編制を可能にする施策を検討すること。

第2次の要求書(4/27)の内容のうち、次のことが実現しました！

- ① 時間講師の報酬支払い上限を超える上乘せ(夏休み短縮にともなう追加授業の報酬保障)。
→補正予算に計上。6月県議会で審議されます。
- ② 教員免許の更新について修了期限の延長。
→2年延長されました。全国組織や各地の組合のたたかひの成果です。

どう思います? 部活動への県教委の姿勢・・・

第2次要求書では生徒の部活動保障に関して、県教委としてできる取り組みと現場に求める配慮事項を明確に示すよう求めました。特に回答がありません。入試で特別選抜を行い、学校づくりの特色として部活動を活用し、部活動の環境保障を高校統廃合の理由の一つに挙げてきたのは県教委です。部活動に打ち込む生徒は、そのような中で学校生活の場所を与えられてきました。最後の大会を奪われ、涙を流す生徒に与える配慮は、「部活動は中止とする」通知の言葉以外に県教委としてはないのでしょうか。皆さんはどう思いますか?

詳しくはホームページを。
要求書を掲載しています。
ホームページに
つながります→



「公務員の定年延長」はどうなる?? ② (前回の続きです。何回かに分けて情報提供します)

国家公務員の定年延長法案の今国会での審議がストップし、継続審議となる見通しです。そもそも、国家公務員の定年延長法案と検察官の定年延長法案との抱き合わせで一括審議しようとした点に問題がありました。「検察官」に関わる法案への反対世論が高まるなか、黒川前東京高裁検事長の麻雀賭博問題が起こると、「公務員バッシング」を利用するかのようになり、安倍首相は国家公務員と検察官の両方の定年延長法案を破棄しようという考えを示しました。その後、国家公務員の定年延長は必須と考える与野党、官僚からの反発により、法案は維持される流れとなりましたが、法案成立がいつになるのかは不明であり、2022年度から2年に1度、定年を1年ずつ延長するスケジュールにも変更が生じるかもしれません。

定年延長に関するその他の仕組み (国家公務員法案)

- 1 **役職定年制**…「管理監督職」として働けるのは60歳まで。
61歳となる年からは管理監督職以外の官職に異動となる。
- 2 60歳に達した職員の給与…**60歳時の号給に「7割を乗じて得た額」とする。**

福島県教諭の最高号給 (2級 153号) …429,000円
現行制度の再任用教諭 (2級) …281,100円 (固定: 最高号給の65.5%)

※検討条項: 「60歳前後の給与水準が連続的なものとなるよう…検討」
→60歳と61歳に大きな段差が無いようにするため50歳代後半の給与引き下げる???

- 3 **定年前に退職した場合の退職金**について
…「定年」を理由とする退職と同様に退職金を算定する。(その年齢での**満額を支給**)
※満額とならない「自己都合退職」とせず「**定年**」扱いにする。

- 4 「**定年前再任用短時間勤務制**」
定年前に退職した職員を、短時間勤務の官職に採用 (65歳まで) することができる制度の新設

当初のスケジュール

2020年 4/1現在	定年 年齢
59歳	60歳
58歳	60歳
57歳	61歳
56歳	62歳
55歳	63歳
54歳	64歳
53歳	65歳
52歳	65歳